

保健所長メッセージ

まん延防止措置が解除されても

引き続きの警戒が大切



前橋市保健所長
大西 一徳

本市に適用されていましたが「まん延防止等重点措置」が3月21日をもって解除されました。

しかしながら、本市の新規感染者は、減少傾向にあるものの、依然として1日50件を超える感染者の発生が続いています。

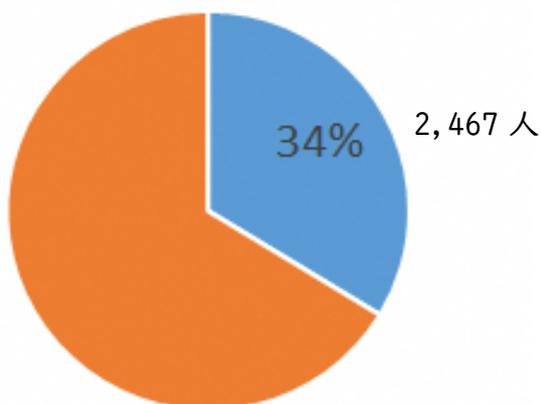
新規感染者のうち、10代以下の方が占める割合が、全体の3割以上となっており、また家庭内感染も増えている状況です。

今後、新年度や行楽シーズンを迎え、会食等の感染リスクの高まりやすい場面が増えたり、人の動きが活発になることにより、感染再拡大（リバウンド）が懸念されるため、市民の皆様には、引き続き「換気」「マスクの着用」「手洗い」などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。

なお、3月25日から新型コロナワクチン追加接種の4月分の予約が開始となります。2回目の接種から6か月を過ぎている方で未接種の方につきましては、一旦低下した感染予防効果を回復するためにワクチン接種をご検討いただきますようお願いいたします。

本市の年代別感染状況

【1月3日の週～3月14日の週】



■ 10代以下

10代以下の割合が非常に高い

【2,467人/7,351人（全体数）】

新型コロナワクチン接種後の効果の持続



時間が経つとワクチンの効果が弱まります。